

## 積算参考資料【下水道工事】

新治地区管渠布設工事その1【当初】

本積算参考資料は、あくまで発注者が予定価格を算出する際の積算条件を参考までに示した資料であり、何ら契約上の拘束力を生じるものではない。

- (1) 本工事の積算で使用した見積単価は「別紙1」のとおり
- (2) 本工事の積算で使用した見積歩掛は「別紙2」のとおり
- (3) その他、積算条件等「別紙3」のとおり
- (4) 本工事の積算で採用した物価資料材料等は、「別紙4」のとおり
- (5) 本工事の積算に係る留意事項等は、「別紙5」のとおり
- (6) 本工事に使用した参考図書は下記のとおり

参考積算図書名	適用年月
土木工事標準積算基準書(共通編)	令和7年度
土木工事標準積算基準書(河川・道路編)	令和7年度
土木工事標準積算参考資料	令和7年度
水道事業実務必携	令和7年度
下水道用設計標準歩掛表	令和7年度
下水道用設計標準歩掛表 別冊参考資料	平成25年度
推進工法用設計積算要領 小径管推進工法 高耐荷力管推進工法編	2022年改訂版
推進工法用設計積算要領 発進及び到達編	2020年改訂版
推進工事用機械器具等損料参考資料	2024年度版
下水道施設 維持管理積算要領-管路施設編-	2020年度版

参考図書名	適用年月
建設物価(Web版は適用外)	2026年4月
積算資料(Web版は適用外)	2026年4月
建設物価 推進工事用機械器具等基礎価格表	2025年度版
積算資料 推進工事用機械器具等基礎価格表	2025年度版
建設機械等損料表	令和7年度版

積算参考資料「別紙1」【下水道工事】

新治地区管渠布設工事その1【当初】

本工事の積算で使用した見積単価等

名 称	規 格 等	単 位	採用単価
鑄鉄製人孔鉄蓋(京丹後市型)	T-14 φ 600 受枠込浮上防止・かぎ付 除雪対応型	組	121,000
鑄鉄製人孔鉄蓋(京丹後市型)	T-14 親子蓋 φ 900-600 受枠込み浮上防止・かぎ付 除雪対応型 梯子付	組	605,600
受枠変形防止部材(ステンレス製)	M16×250mm 1セット(3本) 調整部材・ホルト保護部材・ナット込み	組	6,000
受枠変形防止部材(ステンレス製)	M16×350mm 1セット(3本) 調整部材・ホルト保護部材・ナット込み	組	6,360
底版ブロック(2号)(深形)	H=150フラット底版	個	121,100
躯体ブロック(2号)(深形)	H=900	個	212,600
削孔(2号)(深形)	推進管(塩ビ管推進) φ 250	箇所	32,500
調整リング(防菌・抗菌)	φ 900 H=100	個	42,800
斜壁ブロック(2号)(防菌・抗菌)	900×1200 H=450	個	140,300
直壁ブロック(2号)(防菌・抗菌)	H=2100	個	362,100
直壁ブロック(2号)(防菌・抗菌)	H=2400	個	411,400
直壁ブロック(2号)(深形)(防菌・抗菌)	H=2400	個	540,800
底版ブロック(2号)(深形)(防菌・抗菌)	H=150フラット底版	個	133,300
泥水運搬車(4t車)	L=85km以上90km未満	回	44,800
建設発生土利活用経費	運搬距離10km	m3	2,100
TVカメラ搭載車損料	2t 95.5Kw	h	12,700
推進工法用鉄筋コンクリート管	1種・50N/m2 φ 250×1000(カラー有り)	本	41,200
推進工法用鉄筋コンクリート管	1種・50N/m2 φ 250×1000(カラー無し)	本	37,100
止水器	φ 250 発進坑口用 泥土圧式	組	137,000
止水器	φ 250 到達坑口用 泥土圧式	組	137,000
岩盤用切削ビット	超硬チップ	個	30,000
円形覆工板賃料等	呼び径 φ 1500(No.27立坑)	式	14,580
円形覆工板賃料等	呼び径 φ 1800(No.2, 4, 6立坑)	式	110,100
円形覆工板賃料等	呼び径 φ 2000(No.1, 5立坑)	式	176,880
円形覆工板賃料等	呼び径 φ 2000(No.3立坑)	式	103,270

## 本工事の積算で使用した廃棄物の運搬距離

名 称	受入業者名	住 所	距離
アスファルト塊(掘削)	松村産業(株)	京丹後市峰山町赤坂	L=3.8km
建設汚泥	(株)フォース	京都府南丹市日吉町志和賀大物1番他	L=89.5km

## 本工事の積算で使用した仮設工の日数

名 称	日数
推進用水替 ホンプ運転工 作業時排水(泥土圧式)	54.7 日
トラック損料(注入時)	10.4 日

## 本工事の積算で使用した仮設材の運搬距離

名 称	距離
仮設材等(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬	53.9km
現場発生品・支給品運搬	1.4km

本工事の積算で採用した物価資料材料等

設 計 書			物 価 資 料			
名 称	規 格	単 位	物価資料名		単 位	地区名
転落防止梯子	φ600用、転落防止装置	個	建設物価	転落防止はしご 転落防止装置	個	近畿②
				—		
マンホール調整用無収縮モルタル	25kg袋	袋	建設物価	無収縮モルタル 25kg入	袋	近畿②
				—		
小口径推進管用マンホール可とう継手	ヒューム管・レジン管用 φ250	個	積算資料	小口径推進管用マンホール可とう継手 継手ゴム締込み固定型 <ケーシング立坑用>スパーサージョイントDR 250mm ヒューム管・レジン管用	組	全国②③
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×50	個	大阪①②
調整リング	φ600 H=50	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×50	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×100	個	大阪①②
調整リング	φ600 H=100	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×100	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×150	個	大阪①②
調整リング	φ600 H=150	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 調整リング 600×150	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 1号マンホール(I種) 斜壁 600×900×450	個	大阪①②
斜壁ブロック(1号)	600×900 H=450	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形1号(内径900) I種 斜壁 600×900×450	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 1号マンホール(I種) 直壁 900×900	個	大阪①②
直壁ブロック(1号)	H=900	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形1号(内径900) I種 直壁 900×900	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 1号マンホール(I種) 直壁 900×1200	個	大阪①②
直壁ブロック(1号)	H=1200	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形1号(内径900) I種 直壁 900×1200	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 1号マンホール(I種) 管取付け壁 900×1200	個	大阪①②
躯体ブロック(1号)	H=1200	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形1号(内径900) I種 管取付け壁 900×1200	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 1号マンホール(I種) 底版 有効高 130	個	大阪①②
底版ブロック(1号)	H=130	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形1号(内径900) I種 底版	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 削孔代 0号・1号(I種) 塩ビ管用 φ150用	箇所	大阪①②
削孔(1号)	塩ビ管用 φ150	箇所	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール マンホール削孔費 0、1号(I種) 塩ビ管用 φ150	箇所	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 斜壁 600×1200×300	個	大阪①②
斜壁ブロック(2号)	600×1200 H=300	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 斜壁 600×1200×300	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 斜壁 600×1200×450	個	大阪①②
斜壁ブロック(2号)	600×1200 H=450	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 斜壁 600×1200×450	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 斜壁 600×1200×600	個	大阪①②
斜壁ブロック(2号)	600×1200 H=600	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 斜壁 600×1200×600	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 直壁 1200×1200	個	大阪①②
直壁ブロック(2号)	H=1200	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 直壁 1200×1200	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 直壁 1200×1500	個	大阪①②
直壁ブロック(2号)	H=1500	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 直壁 1200×1500	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 直壁 1200×1800	個	大阪①②
直壁ブロック(2号)	H=1800	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 直壁 1200×1800	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 直壁 1200×2100	個	大阪①②
直壁ブロック(2号)	H=2100	個	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール 円形2号(内径1200) I種 直壁 1200×2100	個	大阪①②
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 2号マンホール(I種) 直壁 1200×2400	個	大阪①②
直壁ブロック(2号)	H=2400	個		—		
			建設物価	鉄筋コンクリート製組立マンホール 削孔代 2号(I種) ヒューム管用 φ250用	箇所	大阪①②
削孔(2号)	ヒューム管用 φ250	箇所	積算資料	下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール マンホール削孔費 2号(I種) ヒューム管用 φ250	箇所	大阪①②
			建設物価	レディーミクストコンクリート 30-18-25(20)	m <sup>3</sup>	京丹後②
コンクリート 30-18-25(20)		m <sup>3</sup>	積算資料	レディーミクストコンクリート 30-18-25(20)	m <sup>3</sup>	京丹後イ②
				—		
コンクリート用骨材 コンクリート用砂	細目(洗い)	m <sup>3</sup>	積算資料	コンクリート用骨材 コンクリート用砂 細目(洗い)	m <sup>3</sup>	京丹後a①②
			建設物価	土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	ℓ	全国①②
地盤注入用薬液	溶液型無機瞬結タイプ	L	積算資料	地盤注入用薬液 溶液型アルカリ系無機タイプ(瞬結,中結)	ℓ	全国①②
			建設物価	土質安定注入薬剤 溶液型無機中結タイプ	ℓ	全国①②
地盤注入用薬液	溶液型無機中結タイプ	L	積算資料	地盤注入用薬液 溶液型アルカリ系無機タイプ(瞬結,中結)	ℓ	全国①②
				—		
薬液注入工法部材	二重管ホーリングロッド 長3.0m	m	積算資料	薬液注入工法部材 二重管スレーナー工法 二重管ホーリングロッド 長3.0m	m	全国②
				—		
薬液注入工法部材	メタルクラウン シングル 径41mm	個	積算資料	薬液注入工法部材 二重管スレーナー工法 メタルクラウン シングル 径41mm	個	全国②
				—		
薬液注入工法部材	グラウトモータ 複相用 径40.5mm	個	積算資料	薬液注入工法部材 二重管スレーナー工法 グラウトモータ 複相用 径40.5mm	個	全国②
				—		
薬液注入工法部材	注入ホース類 複相用	組	積算資料	薬液注入工法部材 二重管スレーナー工法 注入ホース類 複相用 4.9MPa(50kgf/cm <sup>2</sup> ) 径12mm 長50m×3本	組	全国②
				—		
薬液注入工法部材	サクシオンホース 複相用	組	積算資料	薬液注入工法部材 二重管スレーナー工法 サクシオンホース 複相用 径38mm 長3.0m×3本	組	全国②
				—		
刃先	φ1500 加工・接続費含む	個	積算資料	小型立坑 刃先制作取付費 鋼製方式 呼び径1500 外刃	個	近畿 I ①②
				—		
刃先	φ1800 加工・接続費含む	個	積算資料	小型立坑 刃先制作取付費 鋼製方式 呼び径1800 外刃	個	近畿 I ①②
				—		
刃先	φ2000 加工・接続費含む	個	積算資料	小型立坑 刃先制作取付費 鋼製方式 呼び径2000 外刃	個	近畿 I ①②
				—		
鋼製ケーシング	φ1500 t=12mm	m	積算資料	小型立坑 ケーシング 鋼製方式 呼び径1500 厚12mm	m	近畿 I ①②
				—		
鋼製ケーシング	φ1800 t=12mm	m	積算資料	小型立坑 ケーシング 鋼製方式 呼び径1800 厚12mm	m	近畿 I ①②
				—		
鋼製ケーシング	φ2000 t=16mm	m	積算資料	小型立坑 ケーシング 鋼製方式 呼び径2000 厚16mm	m	近畿 I ①②
			建設物価	減摩剤 グラベルパイプコート 砂礫用滑材	ℓ	全国①②
滑材	参考:グラベルパイプコート	ℓ		—		
			土木施工単価	組立マンホール設置工(手間のみ) 1号(内径900mm) 3m超~4m以下 4箇所以上	箇所	京都
組立マンホール設置工(1号)	H=3m超~4m以下 4箇所以上	箇所	土木コスト情報	組立マンホール設置 1号(内径900mm) 3m超~4m以下 4箇所以上	箇所	京都
			土木施工単価	組立マンホール設置工(手間のみ) 2号(内径1200mm) 5m超~6m以下 4箇所以上	箇所	京都
組立マンホール設置工(2号)	H=5m超~6m以下 4箇所以上	箇所	土木コスト情報	組立マンホール設置 2号(内径1200mm) 5m超~6m以下 4箇所以上	箇所	京都

## 本工事の積算に係る留意事項等

推進工適用歩掛について

- ・高耐荷力管推進工法(泥土圧式スクリュ排土方式)については、推進工法用設計積算要領  
小口径管推進工法 高耐荷力管推進工法編 泥土圧式の積算(タイプ I-4)の歩掛を適用している。  
ただし、発生土運搬工については、下水道用設計標準歩掛表の歩掛を適用している。

推進工用機械器具等損料の丸め処理について

- ・推進工用機械器具等損料は、損料計算で算出した額の有効桁4桁を四捨五入して有効桁3桁で丸め処理した額を決定額としている。  
ただし、上記有効桁の丸め処理した額に小数点以下の数値が生じた場合は、小数点第1位を四捨五入し、整数止めとする。

〈有効桁の丸め処理した額に小数点以下の数値が生じた場合の計算例〉

○算出した桁 ⇒ 12.456円



○有効桁4桁を四捨五入し有効桁3桁で丸め処理した額 ⇒ 12.5円(小数点以下の数値が生じた場合)



○小数点第1位を四捨五入して整数止めした額 ⇒ 13円(決定額)

※上記計算例で示した額が参考であり、設計額を示すものではない。

泥土圧式におけるクレーン装置付トラック運転費について

- ・クレーン装置付トラック運転費については、建設機械等損料算定表に記載のあるトラック[クレーン装置付]ベーストラック4～4.5t積の運転時間当り換算損料(13欄)を適用している。

泥土圧式におけるグラウトポンプ及びグラウトミキサの損料について

- ・グラウトポンプ及びグラウトミキサの損料については、建設機械等損料算定表に記載のあるグラウトポンプ[横型単筒]吐出量30～70ℓ/min及びグラウトミキサ[上下2槽式]攪拌容量2000×2槽の運転日当り換算損料(13欄)を適用している。

泥土圧式における推進設備移設工のトラック損料について

- ・トラックの損料については、建設機械等損料算定表に記載のあるトラック[普通型]4～4.5t積の運転時間当り換算損料(13欄)と供用日当り換算損料(15欄)を適用している。

泥土圧式における車上プラント運転費について

- ・車上プラント運転費については、建設機械等損料算定表に記載のあるトラック[普通型]4～4.5t積の供用日当り換算損料(15欄)を適用している。

泥土圧式における推進水替工について

- ・推進用水替については、下水道用設計標準歩掛表の歩掛を適用している。

#### 鋼製ケーシング式土留工及び土工呼び径φ1500・φ1800・φ2000の適用歩掛について

・全回転型圧入式、立坑深  $H \leq 8.0\text{m}$ における鋼製ケーシング式土留工及び土工呼び径φ2000の適用歩掛については、推進工法用設計積算要領 発進及び到達編 鋼製ケーシング式タイプⅡ(回転圧入式)の歩掛を適用している。

・揺動圧入式、立坑深  $H \leq 8.0\text{m}$ における鋼製ケーシング式土留工及び土工呼び径φ1500・φ1800・φ2000の適用歩掛については、下水道用設計標準歩掛表 管路施設(立坑)編 鋼製ケーシング式土留工及び土工(揺動圧入式)の歩掛を適用している。

・推進工法用設計積算要領 発進及び到達編 圧入掘削積込み工に使用するT(圧入機の運転日当たりの運転時間)については推進工用機械器具等損料率参考資料 鋼製ケーシング方式 タイプⅡ、Ⅲ ケコム工法 機械器具損料1に記載されている、圧入機(全回転型・揺動式)規格1500～2000の運転時間(3)/運転日数(4)により算出している。

・圧入機運転(回転圧入機) 呼び径2000の1時間当たりの運転手(特殊)については推進工法用設計積算要領 発進及び到達編記載の算出方法により算出(計算)したのち、小数第3位を四捨五入して小数第2位止めとする。

#### 圧入機φ1500、φ1800及びφ2000の機械器具損料について

・推進工用機械器具損料等損料率参考資料 鋼製ケーシング方式 タイプⅡ、Ⅲ ケコム工法 圧入機(全回転型・揺動式) 1500～2000を適用している。

#### 補助地盤改良工について

- ・薬液注入については、土木工事標準積算基準書の歩掛を適用している。
- ・薬液注入における注入設備据付・解体工(車上) 二重管ストレーナー工法は、下水道用設計標準歩掛表の歩掛を適用している。同歩掛で使用している供用日の割増率 $\alpha$ は1.5を使用している。

#### 付帯工について

舗装版取壊工(直接掘削積込)及び殻運搬工(バックホウによる直接積込)については、水道事業実務必携の歩掛を準用している。

#### 建設発生土利活用経費の取扱いについて

国土交通省 土木工事標準積算基準書(共通編)第2章 工事費積算 ②間接工事費 2. 共通仮設 (注)(へ)「処分費等」の取扱いを適用している。



積算参考資料「別紙1」【水道工事】

新治地区管渠布設工事その1に伴う水道工事【当初】

本工事の積算で使用した見積単価等

名 称	規 格 等	単 位	採用単価
管材費(SUS レンタル管)	レンタル日数 240日	式	477,345
PVメカジョイント	φ100 内外面粉体 抜止付	個	42,530
フレキ管	仮設用 20A×500L	個	2,760
ニップル	仮設用 20A	個	720
不断水用バルブ(塩ビ管用)	φ100	基	274,500
不断水用バルブ 設置工(塩ビ管用)	φ100	基	225,000
管明示テープ	W50	m	167
鋳鉄製仕切弁室 鉄蓋(除雪対応型)	内径 φ25cm FCD製 市章入	個	34,200
鋳鉄製仕切弁室 上部壁	内径 φ25cm H=15cm	個	12,330
鋳鉄製仕切弁室 中部壁	内径 φ26cm H=10cm	個	8,550
鋳鉄製仕切弁室 中部壁	内径 φ26cm H=30cm	個	14,310
鋳鉄製仕切弁室 底板	内径 φ26cm H=2.5cm	個	8,910
建設発生土利活用経費	運搬距離10km	m <sup>3</sup>	2,100
仮設レンタル管運搬費	4t 往復	式	118,000

## 積算参考資料「別紙2」【水道工事】

新治地区管渠布設工事その1に伴う水道工事【当初】

本工事の積算で使用した見積歩掛

## 【第16号仕訳表】

ステンレス鋼管布設工 G80A

10 m当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.09	人	
普通作業員		0.1	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

## 【第17号仕訳表】

グロージョイント継手工 G80A

10 口当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.11	人	
普通作業員		0.11	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

## 【第18号仕訳表】

マルチジョイント継手工 G80A

1 口当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.06	人	
普通作業員		0.06	人	
諸雑費（率+丸め）	労務費の%	1	%	

## 【第19号仕訳表】

仮設バルブ設置工 G80A

1 基当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.04	人	
普通作業員		0.06	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

## 【第20号仕訳表】

取出し短管設置工 G80A

10 箇所当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.17	人	
普通作業員		0.17	人	
諸雑費（率+丸め）	労務費の%	3	%	

## 【第21号仕訳表】

ステンレス鋼管撤去工 G80A（配管材を再使用する）

10 m当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.036	人	
普通作業員		0.04	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

## 【第22号仕訳表】

グロージョイント継手撤去工 G80A（配管材を再使用する）

10 口当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.044	人	
普通作業員		0.044	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

積算参考資料「別紙2」【水道工事】

新治地区管渠布設工事その1に伴う水道工事【当初】

本工事の積算で使用した見積歩掛

【第23号仕訳表】

マルチジョイント継手撤去工 G80A（配管材を再使用する）

1 口当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.024	人	
普通作業員		0.024	人	
諸雑費（率+丸め）	労務費の%	1	%	

【第24号仕訳表】

仮設バルブ撤去工 G80A（配管材を再使用する）

1 基当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.016	人	
普通作業員		0.024	人	
諸雑費（丸め）		1	式	

【第25号仕訳表】

取出し短管撤去工 G80A（配管材を再使用する）

10 箇所当り

名 称	規 格	数 量	単 位	基 準
配管工		0.068	人	
普通作業員		0.068	人	
諸雑費（率+丸め）	労務費の%	3	%	



積算参考資料「別紙4」【水道工事】

新治地区管渠布設工事その1に伴う水道工事【当初】

本工事の積算で採用した物価資料材料等

設 計 書			物 価 資 料			
名 称	規 格	単 位	物価資料名		単 位	地区名
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管 φ75×5m		本	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 片受タイプ EF受口付直管 φ75	本	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管 φ75	本	近畿②③
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管 φ100×5m		本	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 片受タイプ EF受口付直管 φ100	本	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管 φ100	本	近畿②③
水道配水用ポリエチレン管継手 EF両受チーズ φ100×75		個	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 EFチーズ (両受) φ100×75	個	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管継手 EF継手(両端EF受口) EFチーズ φ100×75	個	近畿②③
水道配水用ポリエチレン管継手 EF両受ベント φ100×45°		個	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 EF45° ベント (両受) φ100	個	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管継手 EF継手(両端EF受口) EF45° ベント φ100	個	近畿②③
水道配水用ポリエチレン管継手 EF両受ベント φ75×90°		個	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 EF90° ベント (両受) φ75	個	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管継手 EF継手(両端EF受口) EF90° ベント φ75	個	近畿②③
水道配水用ポリエチレン管継手 EF片受ベント φ100×45°		個	建設物価	水道配水用ポリエチレン管・継手 EF45° ベント (片受) φ100	個	近畿②③
			積算資料	水道配水用ポリエチレン管継手 EF継手(片側EF受口) EF片受45° ベント φ100	個	近畿②③
水道用ポリエチレン二層管 1種 φ20		m	積算資料	ポリエチレン管 水道用ポリエチレン二層管(JIS K 6762) 1種 (軟質) φ20	m	近畿③
水道用ポリエチレン二層管 1種 φ25		m	積算資料	ポリエチレン管 水道用ポリエチレン二層管(JIS K 6762) 1種 (軟質) φ25	m	近畿③
水道用PE管(1種)金属継手 鋼管用めねじ付ソケット φ20		個	積算資料	水道用ポリエチレン管金属継手 鋼管用めねじ付ソケット φ20	個	近畿③
水道用PE管(1種)金属継手 鋼管用おねじ付ソケット φ20		個	積算資料	水道用ポリエチレン管金属継手 鋼管用おねじ付ソケット φ20	個	近畿③
水道用PE管(1種)金属継手 径違いソケット φ25×20		個	積算資料	水道用ポリエチレン管金属継手 径違いソケット 25×20	個	近畿③
水道用PE管(1種)金属継手 径違いチーズ φ25×20		個	積算資料	水道用ポリエチレン管金属継手 径違いチーズ 25×20	個	近畿③
給水用青銅ゲートバルブ 仕切弁 5K ねじ込み 20A		個	建設物価	給水用青銅バルブ ゲート(仕切弁)(ねじ込み) (5K) 20A 3/4B	個	近畿③
			積算資料	給水用青銅バルブ ゲートバルブ 仕切弁5K ねじ込み 20A 3/4B	個	近畿③
埋設標識シート 150mm×50m 2倍		巻	建設物価	埋設標識シート 150mm×50m 2倍 水抜き穴無し	巻	全国②
			積算資料	埋設標識シート 150mm×50m 2倍 上下水道用	巻	全国②
水道配水用ポリエチレン挿し口付ソケット仕切弁 両ポリエチレン挿し口 φ75 内ねじ 7.5K		個	建設物価	水道配水用ポリエチレン挿し口付ソケット仕切弁 FCD 内外面粉体塗装 7.5K(内ねじ) 両ポリエチレン挿し口 φ75	個	全国②

## 本工事の積算に係る留意事項等

### 1. 工事費の積算における端数処理について

- ① 内訳書(明細書)及び単価表の各構成要素の数量×単価＝金額は1円までとし、1円未満は切り捨てる。
- ② 歩掛における計算結果の端数処理については、各々に定めのある場合を除き、少数点以下第4位を四捨五入し、3位までとする。ただし、閲覧設計書に表示してある数量については、前記端数処理にかかわらず記載した数量とする。
- ③ 共通仮設費の率計上の金額は1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。
- ④ 現場管理費の金額は、1,000円単位とし、1,000円未満は切り捨てる。
- ⑤ **工事価格は、1,000円単位とする。**工事価格の1,000円単位での調整は、一般管理費で行うものとし、水道事業実務必携の一般管理費等率で算出された一般管理費の計算額より、端数処理前の工事価格の1,000円未満の金額を除いた額を計上する。  
なお、上記端数処理については、本市土木工事及び下水道工事に係る工事価格の端数処理と同様である。

### 2. 工事積算における仮設リース管(ステンレス管)材料の管材費扱いについて

工事費の積算における仮設リース管(ステンレス管)の材料については、管材費扱いとする。

### 3. 配管工の労務単価について

令和7年度の水道事業実務必携に記載されている配管工の労務単価の加算については適用していない。

### 4. 建設発生土利活用経費の取扱いについて

全国簡易水道協議会 水道事業実務必携 第一編 請負工事標準歩掛 第2節 工事費の積算  
1-2-2 間接工事費 1-2-2-2 共通仮設費 (注)(チ)処分費等の取扱いを適用している。